

環境体験活動報告資料

1. 自治体名 忠清南道青陽(チョンヤン)郡
2. 発表者 長坪(チョンピョソ)中学校
3. 活動名 環境体験活動
4. 活動期間 2006.3～
5. 活動場所 青陽郡一帯
6. 活動参加人数 44名
7. 活動を始めた経緯

2005年8月に忠清南道教育庁環境体験活動教育支援を申請、2006年3月忠清南道教育庁の支援決定により、環境体験教育活動を始める事になった。

8. 発表要旨

(1) 青陽(チョンヤン)郡地域および中学校の紹介

ア. 青陽郡地域の紹介

青陽郡は地理的に忠南の中心部に位置しており、忠南のアルプスといえる七甲(チルッブ)山を取り囲む山々が多く、汚染されていない綺麗な所として有名です。

特産物は漢方のクコの実と青陽唐辛子(激辛)が有名です。

イ. 中学校の紹介

中学校は3つのクラスで全校生が35人の小さな学校ですがバイオリンとチェロを習い、風物と藁(わら)工芸を習う等いろんな活動をしています。

また、全校生がキャンプ・登山などの活動もしています。

(2) 活動内容

ア. 学校の畑を育てる

学校の畑に、唐辛子・白菜・じゃが芋・さつま芋・とうもろこし等を教師と学生が一緒に力をあわせて栽培することによって、環境に優しい農業に関心を持てるようになりました。

イ. チチョン探索および河水最終処理場の見学

2006年5月1日にチチョンの生態と河水最終処理場を見学しました。

河水最終処理場では河水の処理施設および処理の過程を観察して、水質汚染に影響を及ぼす原因を知りました。

そこで、水質汚染を減らす方法を討議して、両親とともに住民を啓発する努力をしました。

ウ. ゴミの埋め立て場および焼却場の見学

長坪面のゴミの埋め立て場と青陽邑(town)のゴミの焼却場を見学しました。

多くのゴミは土壌を汚染し、ゴミを焼却する時に大気汚染物質がたくさん発生すると聞きました。そこでゴミを減らす方法を話し合いました。その結果、環境保全のために消費を減らして分別回収を徹底し、リサイクル品を積極的に使う事を決めました。

エ. 干潟および新萬金(New マンガン)防波堤の探索

忠南の干潟体験を通してその生態系を調査し、また、新萬金防波堤工事現場を見学して干潟の大切さを認識しました。そして、海岸のゴミを回収する事によって、陸地から発生するゴミが海を汚染している事を知りました。そこで海ゴミを減らす方法を知りました。

オ. 望月(몽월)山の探索

学校周辺の望月山登山を通じて、季節による野生の花を観察することによって、山と自然が私達に豊かな心を与えてくれる事、そして、その自然に感謝しながら生態系を保存していくことを心がけました。